

県指定天然記念物である「おおたザクラ」は、荻町本覚寺境内の一角にあり、発見者である太田洋愛画伯の名をとり命名されました。全国にあるどの桜とも異なり、特に花弁の数が90枚以上、めしべの数も15~20本と多いことなどから新種と確認されています。また、古来より「塩がま桜」といわれ、5月中旬頃に開花するため作物の種まきの目安にされていました。その昔、嘉念坊から荻町道場の弥吉に下附されたという伝承が残ります。

本覚寺境内の一角で樹齢を刻む
遅咲きの「おおたザクラ」花開く！

CONTENTS

白川村職員募集のお知らせ	3
風しんの感染に注意しましょう！	5
不法投棄は重大な犯罪です！	7
INFORMATION 暮らしの情報	12



臨時 議会 だより

議長に新谷保雄氏、副議長に森崎敏克氏が選出されました。

5月7日(火)平成25年第2回白川村議会臨時会が行われました。議会では、議長・副議長の選挙及び各委員会等の委員選任の他、条例改正や議会特別委員会の設置について審議され、原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。



副議長
森崎 敏克 氏



議長
新谷 保雄 氏

□白川村大白川野営場の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例について
大白川野営場を指定管理にするため改正されました。

◆議会構成(敬省略)

議長 新谷 保雄
副議長 森崎 敏克

常任委員会

総務産業委員会(8名)

委員長 上手 英二

副委員長 高桑 徹司

特別委員会

世界遺産保存対策特別委員会(8名)

委員長 大田 貢

副委員長 上手 英二

議会改革特別委員会(4名・新設)

委員長 高桑 徹司

副委員長 新谷 保雄

企業誘致対策特別委員会(4名・新設)

委員長 森崎 敏克

副委員長 川田 裕

議会運営委員会(8名)

委員長 松井 實

副委員長 森崎 敏克

監査委員

川田 裕 (議会代表)

飛騨農業共済事務組合議会議員

新谷 保雄 (議長)

上手 英二 (総務産業委員長)

岐阜県後期高齢者医療広域連合

議会議員

成原 茂 (村長)

GW中の観光入込客数の実績報告について

荻町合掌造り集落内の観光入込客数は **82,430人**

昨年比較13.6%増加

今年のゴールデンウィーク中(4月27日～5月6日)の荻町合掌造り集落の入込客数を観光振興課商工観光係でまとめました。今年のゴールデンウィークは10日間で、入込客数は82,430人、1日当たり8,243人となりました。昨年と比べ1日当たりの入込客数は約180人の増加。マイカーによる入込客数は、1日当たり約4,900人、バスによる入込客数は1日当たり約3,300人でした。

入込客数が増加した要因として、今年のゴールデンウィークは昨年よりも1日長く、連休中は天候にも恵まれたこと、またその間に平日もあったことから、短い期間で行ける国内旅行者の増加や円安の影響による海外からの旅行者が増加したことが考えられます。今後も、白川郷への集客のため、広域連携による国内外の誘客キャンペーンを強化していくとともに、併せて来訪者に喜びと感動を与えられる世界遺産集落の景観保全に努めていく必要があります。

また、5月4日(土)は、せせらぎ駐車場、寺尾臨時駐車場とも一時満車となり、国道156号では、荻町集落から白川郷IC料金所まで車列が並び、連休中一番の交通渋滞となりました。



国道156号 白川診療所付近の交通渋滞

●問い合わせ先 観光振興課 商工観光係 TEL6-1311



平成26年4月採用予定 白川村職員募集のお知らせ!

白川村では、平成26年4月採用予定の職員を次のとおり募集します!希望者は、職員採用試験申込書を白川村役場総務課でお求めいただき、必要書類を添えて提出してください。

募集内容

職種	募集人数	募集要件	
		学歴・資格	年齢・居住地
行政職	若干名	高校卒業以上・自動車普通免許 (特に土木工学系を希望)	平成26年4月1日現在、 満25歳未満の健康な方で 白川村に居住できる方。
消防職	2名	高校卒業以上・自動車中型免許 (新高卒者の中型免許は2年後に取得が条件)	
看護師	1名	正看護師・自動車普通免許 (医療現場実務経験3年以上必要)	平成26年4月1日現在、 満40歳未満の健康な方
保健師	1名	保健師・自動車普通免許	

◆職員採用試験申込書提出期限 7月5日(金) 白川村役場総務課まで

◆試験の方法

一次試験・・・9月22日(日) 高山市内で高校卒業程度教養試験・事務適性検査
(消防職は9月23日(月)に体力試験あり)

二次試験・・・一次試験合格者に通知



●問い合わせ先 白川村役場総務課 人事担当 TEL 05769-6-1311

農家や飲食店業の皆さんへ

ご存知ですか? 米トレーサビリティ法

米サビリティ法とは、米の生産から販売・提供までの各段階を通じ、米や米加工品の移動を分かるようにする制度です。問題が発生した場合に、流通ルートをややかに特定するため、取引等の記録を作成・保存すること、産地情報を取引先や消費者に伝達することを義務付けるものです。

出荷記録を作成・保存し、
産地情報を伝達します。



農家の方がお米を販売する場合には

- ・納品書や領収書を発行するか、出荷業者からの伝票を受領します。
- ・発行した納品書や受領した伝票等は3年間保存します。
- ・出荷や販売する際には、必ず産地を伝達します。
- ・伝達の方法は、出荷伝票や納品書、領収書等に記載します。

入荷記録を作成・保存し、
産地情報を伝達します。



飲食店業の方が米飯等を提供する場合には

- ・仕入れ先からの納品書や領収書を受領します。
- ・受領した納品書や領収書等は3年間保存します。
- ・米飯等を消費者へ提供する際には、産地を伝達します。
- ・伝達の方法は、POP広告で掲示するか、メニュー等に記載します。
- ・産地情報を知ることができる方法を掲示することでもOKです。

※POP広告とは、紙上に商品名や価格・産地など分かりやすく記入し掲示すること。

農家や飲食店業者だけではなく、米や米加工品に関わる全ての事業者が同様の取組みを行わなければなりません。詳しくは東海農政局高山地域センターへ問い合わせ、又は農林水産省HPをご覧ください。

●問い合わせ先 東海農政局高山地域センター 流通監視担当 TEL0577-32-1155

平成24年度

白川村伝建保存修理事業実績

荻町伝建地区内において文化財に特定された伝統的建造物等を保存修理し、居住等の活用をしながら良好な維持管理を続けるために事業を進めています。

伝建修理した家屋等

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 矢野幸與治家主屋 | 軸部修理工事 |
| 2. 高桑英一家板倉 | 両面茅屋根葺替修理 |
| 3. 坂井奎子家主屋 | 西面茅屋根葺替修理 |
| 4. 川田久松家主屋 | 両面茅屋根葺替修理 |
| 5. 高橋兼明家主屋 | 両面茅屋根葺替修理 |
| 6. 佐藤正利家板倉 | 両面茅屋根葺替修理 |
| 7. 小洞輝文家板倉 | 両面茅屋根葺替修理 |
| 8. 福地洋一家板倉 | 両面茅屋根葺替修理 |
| 9. 河本芳房家板倉 | 両面茅屋根葺替修理・軸部修理 |
| 10. 田中勝藏家主屋 | 西面茅屋根葺替修理 |

伝建修理にかかった事業費(補助対象経費)

事業費	主たる事業費(工事費)	54,658千円
	その他経費(事務費等)	162千円
負担割	国庫補助金	35,633千円
	村補助金	19,187千円



※家屋等名称は、文化財指定時の名称です。



高橋兼明家主屋(修理前)



田中勝藏家主屋(修理前)



佐藤正利家板倉(修理前)



高橋兼明家主屋(修理後)



田中勝藏家主屋(修理後)



佐藤正利家板倉(修理後)

【診療所・鳩谷駐在所 合同勉強会】
救急活動において、診療所や駐在所との連携は必要不可欠です。白川出張所では救急活動を円滑に進めるため、診療所や駐在所との勉強会を定期的に開催しています。今回は合同訓練を通じてお互いの活動を再確認するとともに



【山火事訓練実施】
「山火事予防運動」の期間に合わせ5月13日、島地内で山火事を想定した防衛訓練を行いました。
特にこの時期は空気が乾燥し、小さな種火から、大きな山火事になる可能性もあります。皆さんも火の取扱いには十分注意して下さい。

【雨による災害に注意を】
梅雨の時期を迎え、河川の増水や、土砂災害の発生が懸念され、注意が必要です。天気予報や災害警戒情報の確認、川の濁り具合や異音など、普段との違いに注意しましょう。
岐阜県では、「ぎふ川と道のアラームメール」を配信しています。大雨洪水注意報、警戒、雨量情報などを配信しています。詳しくは岐阜県河川課のホームページを検索してください。



5月中の火災と救急 火災 0件 救急 9件 救助 0件

消防署だより

平成25年度 全国統一防火標語
『消すまでは 心の警報 ONのまま』



に、より良い活動が行えるよう意見交換をしました。
次回は交通事故を想定した訓練を予定しています。

風しんの感染に注意しましょう！ 過去に予防接種を受けているかご確認ください

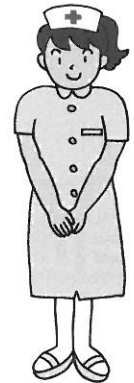
昨年夏より、全国的に風しんが継続的に流行しています。現在の流行は、過去に定期予防接種の機会がなかった世代を含む30歳代から40歳代の男性を中心に起こっています。また、風しんに対する免疫を持たない女性が、妊娠中（特に妊娠初期）に風しんに感染すると、胎児が白内障、先天性心疾患、難聴等を主な症状とする先天性風しん症候群にかかる恐れがありますので注意してください。

◆過去の風しんワクチン定期予防接種にかかる対象年齢・回数は次のとおりです

生年月日	1回目	2回目
1962年4月1日以前生まれ	接種機会なし	接種機会なし
1962年4月2日以降 1979年4月1日生まれ	中学生女子のみ学校で集団接種(風しんワクチン)	接種機会なし
1979年4月2日以降 1987年10月1日生まれ	中学生男女に医療機関で個別接種(風しんワクチン) ※2001年11月7日～2003年9月30日ならいつでも 定期接種として接種可能(風しんワクチン) あるいは生後12～72か月未満の男女幼児(MMRワクチン)	接種機会なし
1987年10月2日以降 1990年4月1日生まれ	生後12～90か月未満の男女幼児(風しんワクチン) あるいは生後12～72か月未満の男女幼児(MMRワクチン)	接種機会なし
1990年4月2日以降 1995年4月1日生まれ	生後12～90か月未満の男女幼児(風しんワクチン) あるいは生後12～72か月未満の男女幼児(MMRワクチン)	高校3年生相当年齢 (18歳になる年度)(MRワクチン)
1995年4月2日以降 2000年4月1日生まれ	生後12～90か月未満の男女幼児(風しんワクチン)	中学1年生相当年齢 (13歳になる年度)(MRワクチン)
2000年4月2日以降 2005年4月1日生まれ	生後12～72か月未満の男女幼児(風しんワクチン)	小学校入学前1年間 (6歳になる年度)(MRワクチン)
2005年4月2日以降生まれ	生後12～24か月未満の男女幼児(MRワクチン)	

妊娠を予定している方、妊婦の同居家族の方等は、特に予防接種の検討をお勧めします。なお、妊婦は風しんの予防接種を受けることはできません。

風しんは、予防接種法による定期予防接種の対象ですが、成人の方や定期予防接種の対象者以外の方は、かかりつけ医等と相談してください。



総合健康診査のお知らせ

住民健診は、健康管理の第一歩です。身体的な検査を受けるだけでなく、日常生活を見直し改善する機会として年に1回健診を受けましょう！

◆総合健康診査の日程

健診月日	受付時間	対象地区	場所
7月9日(火)	8:00～10:30	飯島・北部地区	旧白川小学校体育館
7月10日(水)	〃	鳩谷・戸島地区	〃
7月11日(木)	〃	荻町地区	〃
7月12日(金)	〃	南部地区	平瀬カルチャーセンター

◆健康診査の注意

- ・健診当日は朝食を摂らずに受診してください。
- ・胃がん検診を受けられる方は禁煙です。
- ・健診受診票や検便、喀痰は当日持参してください。

●問い合わせ先 村民課 村民健康福祉係 TEL 6-1311

「第1回 白山・白川郷100kmウルトラマラソン」 ボランティア募集のお知らせ

平成25年9月29日に開催される「第1回白山・白川郷100kmウルトラマラソン」のボランティアを白山市と白川村合同で募集しています。全国各地から沢山のランナーを迎えるために、是非ともみなさんのご協力が必要です。ボランティア活動の詳細については次のとおりですので、みなさんと力を合わせてこの大会を盛り上げましょう！

ランナーたちを
ボランティアで
応援しませんか？

ボランティア活動の詳細

日時 9月29日(日) 大会当日の午前2時～午後9時まで

活動内容 会場業務・・・フィニッシュ対応、荷物預かり・荷物渡し等
コース業務・・・給水所での飲食物配布・コース上誘導員等
例えば…

- エイドステーション(ランナーが水分や食べ物を補給する施設)での荷物・物品の運搬管理や、ランナーへの給水・配給・声援など
- ゴール地点付近でのコース誘導や、ランナーへの荷物渡し・給水・配給など

募集人員 約700名(高校生以上)

募集締め切り 7月31日(水)まで

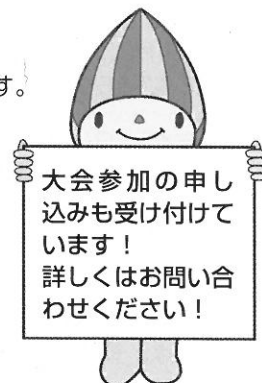
支給品 スタッフウェア・スタッフキャップ・スタッフ名札・大会プログラム・弁当など

注意事項 ・大会当日は制限時間16時間と長丁場のレースのため、会場業務・コース業務共に交代制で活動していただきます。

- ・ボランティアを希望される方は必ず事前説明会への参加をお願いします。
- ・当日の配置は事務局で決定しご案内しますが、白川村内での活動を予定しています。
- ・さくらネイチャーラン時のボランティア経験者も大歓迎です！

申込み方法 白川村役場観光振興課まで申込みください。団体でお申し込みの場合は、代表者のお名前と何名参加されるかを必ずお伝えください。

- 問い合わせ先 白山・白川郷100kmウルトラマラソン実行委員会
白川村役場観光振興課 TEL 05769-6-1311
白山市役所観光課 TEL 076-274-9544



白山山岳救助隊春山訓練実施

春山スキーの遭難事故に備える

5月3日(金)白山山岳救助隊が春山訓練を実施しました。近年白山では春山スキーを楽しむ入山者が増え、遭難死亡事故も発生していることから、白川側コースの調査及び点検を実施。隊員らは、コース内の危険箇所を把握すると共に、悪天候となった場合の危険性についても認識しました。また点検と合わせてアイゼンやスキーを装備した山岳訓練を実施し、遭難事故に対応できるよう備えました。

